

## 臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<b>＜研究課題名＞</b> 当院における泌尿器癌の臨床病理学的特徴の検討
<b>＜研究機関・研究責任者名＞</b> 日本大学医学部附属板橋病院 泌尿器科 (研究責任者)大日方 大亮
<b>＜研究期間＞</b> 承認日        ～       西暦 <b>2027</b> 年 <b>3</b> 月 <b>31</b> 日
<b>＜研究の目的と意義＞</b> 前立腺がんをはじめとする泌尿器科に関連する(腎臓、尿管、膀胱、前立腺、精巣、陰茎など)がんは近年増加傾向にある。幸い、近年医学のめざましい進歩により新しいお薬が続々と登場しております。しかし、これらお薬の効果が全ての患者さんに同等にあるわけではありません。またそれら治療薬の効果を予測する方法は現時点では明確にはわかっておりません。そこで、本研究ではこれまでがんの疑いで生検した患者さんも含めて泌尿器科に関連するがんの治療経過や過去に採取した検体を用いた組織染色を追加することにより様々な治療薬への感受性の違いを評価いたします。
<b>＜利用する試料・情報の項目＞</b> 手術や生検時に採取された検体(病理部にパラフィンブロックとして保存されております)、血液、検査・画像データ、診療記録等)
<b>＜対象となる患者さん＞</b> 西暦 1980年4月1日～西暦 2027年3月31日の期間に当院泌尿器科で悪性腫瘍の疑いで検査や悪性腫瘍の診断で治療を開始された方
<b>＜研究の方法＞</b> 電子カルテに残っている治療経過などの臨床情報と過去に治療のために採取され保存されている臨床検体を用いた解析を組み合わせ各疾患の特徴を明らかにします。
<b>＜お問い合わせ窓口＞</b> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 泌尿器科                     氏名:大日方 大亮 電話:03-3972-8111   内線:(医局)2513   (PHS)8278